

2021（令和3）年 月 日

伊賀市長 岡本 栄 様

伊賀市スポーツ推進審議会
会長 松崎 敏之

伊賀市体育施設再編・整備計画について（答申） （案）

平成30年4月26日付伊ス第1626号で当審議会へ諮問されたこのことについて、慎重に審議を重ねた結果、別添のとおり答申します。

審議にあたっては、体育施設に関する市民アンケート調査結果から市民のスポーツ実施状況やニーズ、また施設整備する際に重視すべき点などについてお聞きするとともに、各体育施設の現状について設置状況や利用者数、維持管理コストについて審議を行いました。

その中で、①旧市町村から引き継いだ類似の零細施設が各地に分散立地し駐車場も少なく規模の大きな大会が開催できないこと、②老朽化が非常に進行し、バリアフリー化や更衣室やシャワー室などの設備が充実していないこと、③今後これらの施設を維持していくには財政面で大きな出動が見込まれていることなど、本市における課題も明らかになりました。

これらのことから、国におけるインフラ長寿命化のための個別方針である「スポーツ施設のストック適正化ガイドライン」を準用した各施設における安全・機能性、経済性、耐震性の評価結果をもとに、施設立地状況や同じ種目の類似性、あるいは老朽度などを総合的に検討し、各施設の今後の整備方針として令和3年度を始期とする10年間の再編・整備計画、及びインフラ施設の長寿命化を目指す「ストック適正化計画」として取りまとめを行いました。

ついては、今後貴市が本計画を進める際には、本答申書の内容にご留意いただき、市民等の意見に対し十分耳を傾けながら事業を推進するよう要請するとともに、市民等のスポーツ振興に資する施設となることを心から祈念します。